

福岡県立若松高等学校グランドデザイン

校訓

『自主·礼儀·责任』

『自主』 ~ 志の実現を目指し、意欲をもって自主的に学び、挑戦する生徒

『礼儀』 ~ 礼儀をわきまえ、規範意識が高く、心身ともにたくましい生徒

『責任』 ~ 的確な判断力と責任感を備えた生徒

~生徒とともに歩む~ 率先垂範 教育方針

▶目指すべき学校像

地域の期待に応え、 地域に選ばれる学校

- ・様々な進路(進学・就職)に向けて 主体的な選択をできる生徒
- ・シビックプライド(地元への誇り)を 醸成し、地域に貢献できる生徒



- ・個に応じた教育支援 (習熟度別授業、徹底した個別指導)
- ・大学・地域・企業と連携した探究活動 や地域創生学習 (若松を学び、活性化させる『若松学』)

Admission Policy

- ・協調性があり、周りと協力して物事に取り組もうと努力できる生徒
- 様々なものに興味を持ち、自己の将来に繋げることができる生徒
- ・地元が好きで、地元に貢献したいという意欲を持っている生徒

Curriculum Policy

- 「『若松学』若松地域振興プロジェクト」を通してのキャリア教育の推進
- 希望進路実現に向けたクラス編成や個別指導
- ・ICT を教員、並びに生徒が活用する「分かる授業」の徹底

Graduation Policy

- ・確かな目標と強い意志を持ち、地域を牽引できるリーダーカ
- ・正しいものを見抜き、正しい行動を選択できる力
- ・知恵を結集して、新たな発想を生み、未来を切り開く力

本校の指導内容等

育成を目指す 資質·能力

人間関係調整力

地域牽引力

情報活用能力

自己学習能力

意思決定能力

未来設計能力

課題解決能力

- <総合的な探究の学習>
- ・地域探究【若松学】の実施
- ・職業人との懇談会、職業ガイダンス、インタ ーンシップ、就職座談会等の実施
- ・九州国際大学教授による特別講義

<部活動>

- ・約8割の生徒が部活に入部しており、 部活動のしやすい環境・時制
- ・外部指導員との連携による指導
- ・様々なボランティア活動に参加

- ○地域の活性化に 繋がる活動、およ び人材育成
- ○若高独自の給付 型奨学金制度に よる学習支援

<学習指導>

- •1、2年次:希望制課外授業 3年次:コース別課外授業
- ・習熟度に応じた授業編成
- ・進路に応じた授業
- ・徹底した個別指導

<学習環境・学校行事>

- ・新たな校舎(新図書館・特別教室棟)で視 野が広がり、柔軟な思考力が得られる
- ・ICT 等の設置やタブレット端末の利用
- ・インターネット環境の整備
- ・若高祭、体育大会などの学校行事

同窓会、PTA 行政、外部企業 地域人材、大学 小中学校

進路指導

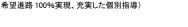
教科指導

生徒指導

鍛ほめ福岡メソッドの実践

『緊張と感動』 緊張感のある学校生活を経て、生徒個々に感動を生み出させる教育を展開

- 礼儀正しく、規範意識の高い学校をつくる。(出席皆勤等、表彰される生徒各学年60名以上)
- 若高キャリアプランを推進する。(希望進路 100%実現、充実した個別指導)





○ カリキュラムマネジメントを推進し、若松高校のファンやサポーターを増加させ、学校 の「存在意義」を高める。

○ 観点別評価を一層重視することで、各教科等における資質・能力を確実に育成する。



- 教科指導力と生徒指導力を高める。(内発的な学習意欲を喚起)
- 〇 学校行事や部活動を活性化させ、元気あふれる若高を創る。(課題解決能力の育成、部活動加入率80%)
- 〇 『若松学』を通して、行政・外部企業との連携を深め信頼度を高める。(実践発表の公開) 地域・企業と連携した教育を展開する。(『若松学』を通じた地域貢献)
- 学校評議員・学校関係者評価委員等による学校評価を学校運営に取り入れる。
- 〇 職員・生徒等による授業評価を実施し、授業改善に努める。